

HHO(ブラウン)ガス燃料混合装置

燃料削減効果には絶対に自信があります。

『 YK・MN40 』



高騰する燃料費を30%程度大幅削減!!
社会的貢献、省エネ分のCO2を削減します。!!



灯油のみのバーナー火炎



灯油+HHOガスのバーナー火炎

ブラウンガス(HHOガス)発生装置

特殊なガス発生機から自動生産される安全無公害燃料で驚異の大幅燃料節約とCO₂の削減が可能です。

大幅な燃費向上、そしてCO₂削減

HHOガスとは、水を電気分解して発生する水素66.6%・酸素33.3%の混合ガスです。1Lの水から1860LのHHOガスが発生します。水素が混ざっていますが、燃焼しますと1/1860Lの体積に収縮し、爆発でなく爆縮しますので安全です。また、化石燃料と違い炭素を含まないので、CO₂の発生はありません。例え発生したガスが漏れても水素は非常に軽いので、すぐに大気に拡散しますので故意で無い限り人体に影響を与えません。

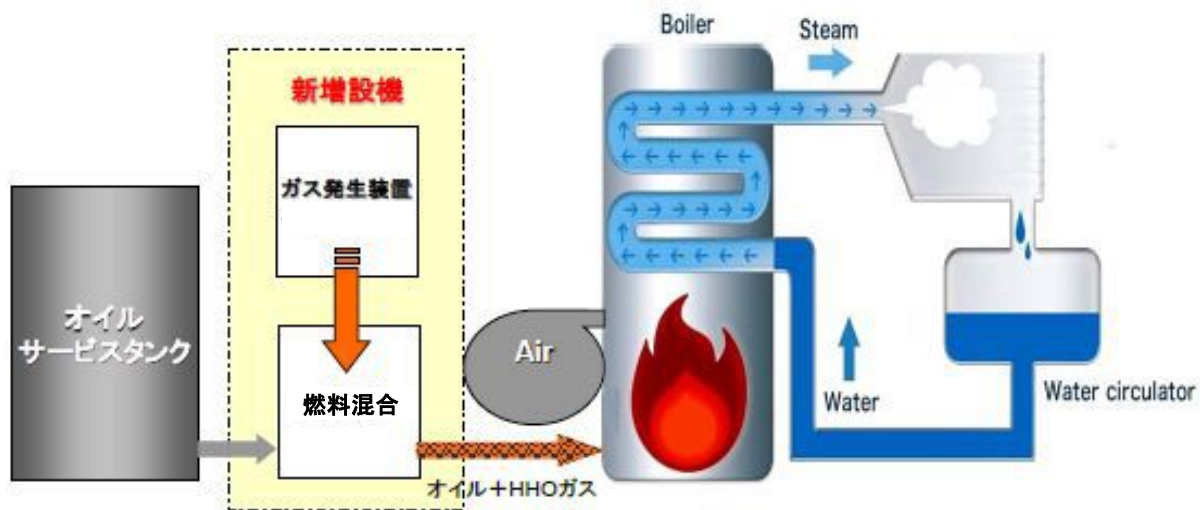
HHOガスの助燃の効果

HHOガスとは、水を電気分解して得られる水素と酸素の混合ガスです。ガスの構成比は、水素2:酸素1の割合で、放置すれば元の水に戻ります。現状で使われている化石燃料とHHOガスの助燃をシステム化することで、現状の燃料を大幅に削減することが可能なのです。

HHOガスは、燃焼体(ボイラー・エンジン)に近い5~6m以内のところから燃料に混ぜて送込むため、燃料に必要な空気以上に自然界ではありえない水素の混ざった酸素分の多い空気が送り込まれます。これらの燃焼は、HHOガスそのものが可燃性のガスであり、含まれている水素ガスは、非常に燃焼速度が速く化石燃料に含まれている炭素(C)よりも7~10倍速いため、初期燃焼が速く炭素の燃焼を誘引する効果が生じます。

連続的にこの反応燃焼が起こるため化石燃料の水素燃焼と炭素燃焼が確実に起こり、より完全燃焼に近づくため燃焼効率は飛躍的に向上します。

化石燃料には気体燃料と液体燃料があり、気体燃料ではメタン(CH₄)を主成分とする天然ガスからプロパンガスやブタンガス類があり、中でもメタンが主成分の天然ガスは水素分子が多く含まれており、先述の反応燃焼から元々燃焼効率がよく相対的にCO₂発生も少ない燃料であり、HHOガスの助燃効果は、より効率的に燃焼せしめるのとHHOガスの混入分がクリーン燃焼し元々の天然ガスの消費量を10~20%減らせる効果が生じます。

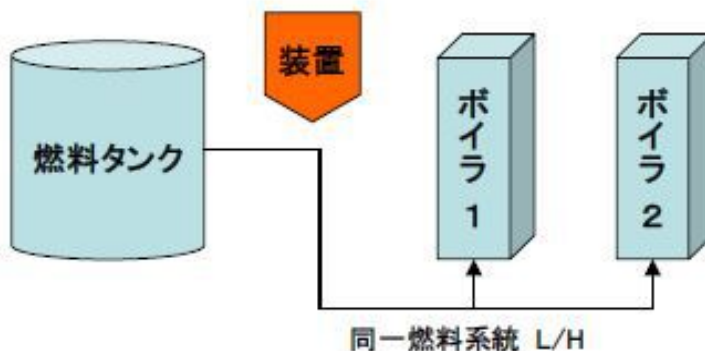
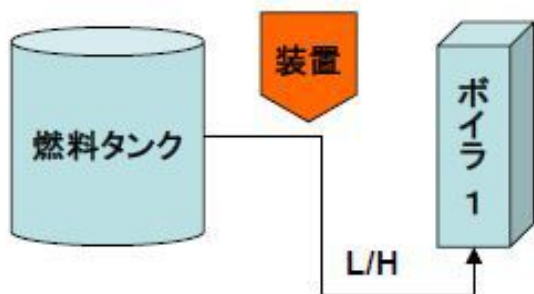


HHOガス発生装置は、水を電気分解し水素と酸素の混合ガスを発生させ、灯油や重油などの燃料効率を改善させる支援システムです。

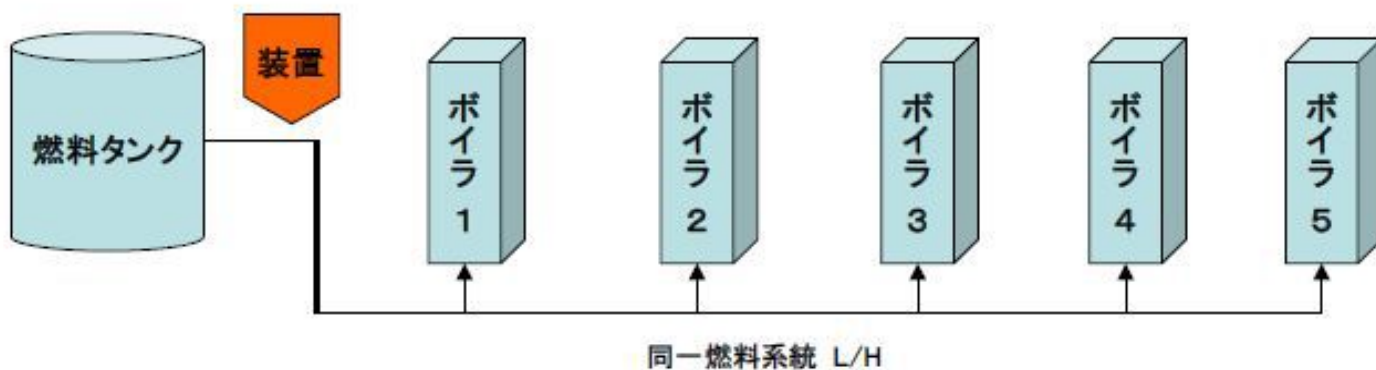
➤ **燃料消費量(L/H)** (単位時間当たりの定格燃料消費量100L/Hの場合)

・単独運転 ⇒ 最大100L/H

・2缶交互運転 ⇒ 最大100L/H
 ・2缶並列運転 ⇒ 最大200L/H



・5缶システム運転/3缶ローテーション ⇒ 最大 300L/H



| HHOガス燃料混合装置仕様 | |
|---------------|---------------------------|
| 機械本体寸法 | 縦 450 横 1,000 高さ 700 (mm) |
| 重量 | 85 kg |
| 定格電圧 | DC12 V |
| 定格電流 | 4A~18A 対象機関に応じ調整可能 |

HHOガス発生装置の応用設備

●コメント

- ①燃料負担で苦しい業界を優先的商品化
- ②応用分野は視野の広い業界である
- ③燃料混合装置で十分燃料費削減に貢献

→ HHOガス混合燃料適用を示す

→ HHOガス100%燃料適用を示す



●農業用ハウス暖房

※燃料費削減-35~40%
※後継者不足解消

●漁船・貨物船エンジン



◆漁船
※燃料費削減-35~40%
※後継者不足解消



◆貨物船
※燃料費削減-35~40%



◆スポーツセンター



◆観光温泉



◆ゴルフ場
風呂 & サウナ



◆ホテル
※お湯の利用が多い



◆病院
※お湯の利用が多い

●ホテル・病院ボイラー 数%補助燃料



◆中小企業・工場
※食品加工



◆ビル・老人施設など
※お湯が前提の施設

●工場・ビル・老人施設など ボイラー 数%補助燃料

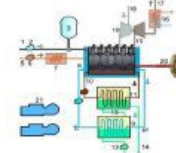
HHOガス装置 利用分野・業種

●ガス発電機 100%燃料



◆地産地消
(分散型電源の確立)
※地域創生のエネルギー分野

●ガス発電機 数%補助燃料



◆化石燃料費の大幅削減
※中小企業既設ガス発電機の
市場は全国に多数あり



◆工業団地
※ピークカットの電源



◆ビル・老人施設など
※非常用電源の自家発電機



※病院は自家発電機の設置
法的義務あり

Q&A

経済性は

省エネによる燃費削減と全自動による人件費抑制で、費用対効果を出せます。

費用対効果は

ミックスエナジーシステム1組で、複数の燃焼装置に対応でき1台当りの消費燃料が少なくても効果がでます。

設備の設置場所は

水道水が凍結しない場所で、動力電源のある場所。

費用は

基本的にはお客様の買取りですが、条件が合えばリースや割賦販売も可能です。

設置は

専門スタッフが取り付けを行い、良好なミックスエナジーの製造を設定します。

運転は

燃焼設備の稼働状況で、自動的にミックスエナジーの製造が行われますので、安全な上人手を要しません。

ガス漏れ時は

HHOガスは、最も軽い気体で、万一漏れても上昇拡散し爆発の危険は無く安全です。

安全性

燃料にHHOガスを閉じ込めていますので、引火の危険はありません。

メンテナンスは

1年毎の点検で、必要部品の交換、設備点検、清掃を行います。(有料)

社会的貢献は

省エネ分のCO²が削減でき、地球環境に貢献できます。

<お問合せ>



JAPAN・SPG株式会社

〒812-0011 福岡市博多区博多駅前3丁目7-8

TEL : 092-473-1545 FAX : 050-3730-5517

E-mail : jspginfo@gmail.com

URL : <http://j-spg.jimdo.com/>

製造元: HHOガスエネルギー研究所
アドバンスト・システム株式会社

<販売店>